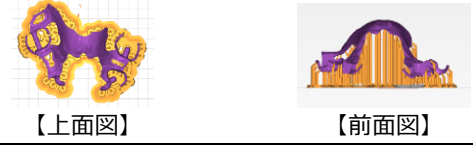

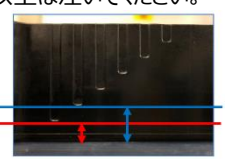


S-WAVE プリント キャスト 操作マニュアル (簡易版)

| 作業工程 | | 左記作業における補足事項 | |
|------------------------------------|--|--------------|---|
| モデルデータの設計 | 製作する歯科鑄造用パターンのモデルデータ(STLファイル)を設計します。 | | |
| スライスデータの作成 | 3Dプリンター「S-WAVE 3Dプリンター IMD-S」で歯科鑄造用パターンを造形するためのデータを作成します。 | マシン | |
| | | 造形角度 | パーシャルデンチャーの場合 S-WAVE Print Cast (積層高さ: 50micron) 歯や粘膜面にフィットする部分にサポートが立たないよう、モデルデータを回転させてください。  |
| | | | クラウン・インレーの場合 ◆歯にフィットする部分にサポートが立たないよう、モデルデータを回転させてください。 ◆内冠の適合性が良くなるため、外冠の頭頂部分がビルドプレートに対して水平となるように配置すること(造形角度: 0度)を推奨します。  |
| | | 推奨サポート条件(*) | パーシャルデンチャーの場合 Standard for Cast plate |
| クラウン・インレーの場合 Standard for Crown | | | |
| 材料のセッティング | S-WAVE 3DプリンターIMD-S専用のレジンパットに本材を流し込みます。 | セッティング量 | セッティング量は、レジンパット内側の最外標線〜それに隣接する標線の範囲内に収めることをおすすめします。少なくとも最低必要量以上は注いでください。  |
| 造形 | S-WAVE 3DプリンターIMD-Sで歯科鑄造用パターンを造形します。 | 推奨造形条件 | S-WAVE Print Cast |
| 造形物の取り外し | S-WAVE 3DプリンターIMD-Sから造形された歯科鑄造用パターンを取り外します。 | | |
| 洗浄 | 超音波洗浄器(例えば松風ウルトラソニッククリーナーSUC-70)を使用し、洗浄用アルコール(例えばイソプロパノール)で歯科鑄造用パターンの表面を洗浄します。 | 洗浄時間 | 一次・二次洗浄をそれぞれ5分ずつ行ってください。二次洗浄時は一次洗浄よりも綺麗な洗浄液を使用してください。 ※歯科鑄造用パターンを洗浄液に長時間浸漬させないでください。 |
| 乾燥 | 歯科鑄造用パターンにエアを吹きかけ、表面に付着している洗浄液を乾かします。 | | |
| サポート除去 | ニッパー等を使用して歯科鑄造用パターンからサポートを除去します。 | | |
| 後重合 | 歯科技工用重合装置「ソリディアイト LED」を使用し、歯科鑄造用パターンの最終硬化を行います。 | 後重合条件 | 対応する歯科模型に歯科鑄造用パターンを嵌め込み、片面のみ90秒間後重合を行います。 |
| 形態修正 | 必要に応じて研磨を行い、歯科鑄造用パターンの形態修正を行います。 | | |
| 製作完了後の使用 | リン酸塩系埋没材を使用し、埋没・鑄造を行います。 | 埋没までの保管条件 | 経時的な変形を避けるため、遮光保管してください。 |
| | | 鑄造条件 | できるだけ本材の焼却残渣をなくすために、最終的な鑄造温度に関係なく、850℃以上で45分係留することを推奨します。 |

(※): 推奨サポート条件の詳細条件は以下の通りです。

| 推奨サポート条件 | Standard for Cast plate | Standard Cast for Crown |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 密度(%) | 50 | 125 |
| 先端径(mm) | 0.50 | 0.5 |
| サポート取付角(°) | 30.0 | 30.0 |
| サンプリング方法 | クリースと面 | クリースと面 |
| 表面サンプリング | ランダムポイント(早い) | ランダムポイント(早い) |
| 方法 | シングルサポートオンリー | シングルサポートオンリー |
| 柱直径(mm) | 1.2 | 1.2 |
| 柱拡大率 | 2.0 | 2.0 |
| ベース基準に高さを合わせる | ☑ 4.0 mm | ☑ 4.0 mm |
| 内部サポート有効 | ☑ | ☑ |
| 台座の高さ(mm) | 1.3 | 1.3 |
| ベースプレートサポート追加 | ☑ | ☑ |